



**UNIVERSITY
OF
THE RYUKYUS**

**令和5年度
琉球大学公開講座案内**

ようこそ琉球大学公開講座へ

琉球大学は、地域社会から多大なご支援をいただきながら、教育や研究の成果を積み重ねてまいりました。ここにその成果の一部を社会に還元することは、本学において喜びとするところでございます。

今年度も、特定の職種を対象とした専門講座と、職種をこえてどなたでも学習できる一般講座をご用意しました。職業上のスキルアップに、あるいは潤いのある日常生活につながる講座になることを願っております。

これまでも多くの方々に本学提供の講座を受講していただきましたが、平成25年度から、琉球大学サテライトキャンパスを県内6か所に設置し（内1か所は令和元年度末に廃止）、サテライトキャンパスでの出前講座の開催や、インターネットを活用した講座の配信を行い、島嶼地域の皆さまをはじめ、多くの方々へ受講の機会を広げております。

ますます多くの方々が本学での生涯学習をお楽しみくださいますよう、また講師や他の参加者との有益なネットワークへの発展をお楽しみいただきますよう、願いを込めてご案内申し上げます。

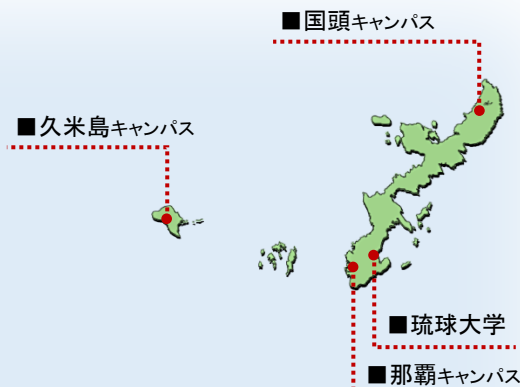
琉球大学地域連携推進機構地域共創企画室長



琉大コミュニティキャンパス(RCC)事業

■ サテライトキャンパスについて

- ◇ 琉球大学では、平成25年度文部科学省の「地(知)の拠点整備事業」に琉大コミュニティキャンパス(RCC)事業が採択され、琉球大学サテライトキャンパスを那覇市、宮古島市、石垣市、久米島町、国頭村、大宜味村の6カ所に設置し、サテライトキャンパスでの出前講座の開催や、インターネットを活用した公開授業・公開講座等の配信を行い、島嶼地域の皆様をはじめ、多くの方々へ受講の機会を広げております。(大宜見キャンパスは令和元年度末にて廃止となりました。)
- ◇ 琉球大学サテライトキャンパスでは、出前での公開講座の開催や、サテライト教育システム(ビデオ会議システム)を活用し、公開講座をインターネットにより配信します。出前講座や配信される公開講座については各講座の募集案内をご確認ください。「サテライト配信講座」「出前講座」と記載があります。



久米島
キャンパス

具志川農村環境改善センター
〒901-3124 久米島町字仲泊730番地



国頭
キャンパス

国頭村民ふれあいセンター
〒905-1411 国頭村辺土名112



石垣
キャンパス

石垣市立図書館
〒907-0013 石垣市浜崎町1番地の1



宮古島
キャンパス

宮古島市中央公民館
〒906-0013 宮古島市平良字下里315



那覇
キャンパス

那覇市牧志駅前ほしぞら公民館
〒902-0067 那覇市安里2丁目1番地1号

【 サテライトキャンパスについてのお問合せ 】

国立大学法人琉球大学 地域連携推進課
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
TEL: 098-895-9058 / FAX: 098-895-8185



公開講座のご案内

■ お申し込みについて

- ◇ 公開講座申込み専用予約サイト（<http://erclu-ryukyu.narayun.jp/>）に会員登録を行い、希望する講座の申込みを行ってください。
 - 【手順①】 申込みを行うには会員登録が必須となります（登録費無料）。入力したメールアドレスに確認メールが届き承認するアドレスをクリックすると登録完了です。
 - 【手順②】 会員登録後、申込み専用予約サイトから申込みを行ってください。受付後に本学より連絡が届きます。なお、お電話によるお申込みは受け付けておりませんので、インターネットが利用できない方は、末尾の申込書を直接窓口へお持ちいただくか、FAXまたは郵送にてお申込みください。

公開講座申込み専用予約サイト <http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/>

- ◇ 講座によっては、申込み先や申込み方法が異なる場合があります。各講座の募集内容をご確認ください。
- ◇ お申込み期間や受講料等については、各講座の募集内容をご確認ください。
- ◇ 受付は先着順となりますので、定員に達し次第締切りとなります。

■ 受講料のお振り込みについて

- ◇ 有料の講座を受講する場合は、お申込み完了後すみやかに受講料のお振り込みをお願いします。大学からは請求書等の送付はいたしませんのでご注意ください。
- ◇ 受講料は、講座開講日の1週間前までにお支払いください。
- ◇ 現金での納入は受け付けておりません。
- ◇ 受講料納入の際の振込手数料は、受講者の負担となります。
- ◇ 原則として、一度納入された受講料は、受講を取り消した場合でも返金できません。
- ◇ 入金の際は、ご依頼人名に受講者本人のお名前をご入力ください。ご本人以外の名義でご入金される場合は、公開講座担当窓口へご連絡ください。お支払期日を過ぎても入金確認ができない場合は、本学より確認の連絡を行います。

振込先銀行	琉球銀行 宜野湾支店
口座番号	普通 0430384
口座名義	国立大学法人琉球大学
ご依頼人名	（受講者本人のお名前をご記入ください）

■ 受講にあたっての留意事項

- ◇ 講座によっては、受講料の他にテキスト代、保険料、教材費、宿泊費等が別途必要となる場合があります。
- ◇ 大学構内に自家用車等で来学され、守衛に入構目的を問われた場合は「公開講座の受講者」である旨を教えてください。
- ◇ 日程等が未定の講座については、決まり次第、公開講座申込み専用予約サイトでお知らせします。
- ◇ お申込み状況によっては、開講しない場合もありますので、あらかじめご承知おきください。
- ◇ 講座参加中の事故につきましては、本学は一切の責任を負いかねます。レジャー活動系の公開講座等は各自で必ず保険にご加入ください。

■ 公開講座担当窓口・お申込み先

琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課（大学本部棟1階）
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
TEL：098-895-8019（平日8:30～17:15） FAX：098-895-8185
Email：koukai@acs.u-ryukyu.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

公開講座申込み等で取得した個人情報については、本学の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、当該講座の運営及び公開講座に関する情報の送付以外の目的には使用いたしません。

令和5年度公開講座一覧

	No.	講座名	開催期間
一般 講座	1	やんばる山学校：「世界自然遺産の森―未来への受け渡し」を学ぶ	9月16日(土)・9月30日(土)・ 10月14日(土)
	2	持続可能な観光の創り手講座	3月2日(土) 予定
	3	会社の決算書の読み方を学ぶ～沖縄上場企業のデータを通じて～	7月29日(土)・8月5日(土)
	4	中国式庭園「福州園」で見つけよう 景観づくりのくふう	2024年2月3日(土)
	5	老年学への招待－健康長寿をめざして－	6月17日(土)・6月24日(土)
	6	がん患者・家族を癒す緩和ケアの実際	9月16日(土)
	7	感染症と平和教育－八重山のマラリアから学ぶ	7月5日(水)
	8	生活文化のなかにおける沖縄伝統空手と健康	9月15日(金)
	9	音の体験教室	延期(日程調整中)
	10	沖縄の公害問題で考える平和学習	9月予定(日程調整中)
	11	シニアのための健康サッカー講座	2023/8/1～9/30毎週水曜日 2024/2/1～3/31毎週水曜日 ※上記以外の水曜日は別メニュー
	12	大学生のためのCOOKING	6月9日(金)・7月14日(金) 10月13日(金)・12月8日(金)
	13	琉大・食農塾	4月～3月
	14	リーダーのためのチーム・ビルディング	12月26日(火)
	15	新聞記者体験 エネルギーってなんだろう? -全国かべ新聞コンテストへの道-	7月22日(土)
	16	琉大生がサッカーと勉強を教えます!	5月14日(日)～ 基本的に毎週第1・2・3日曜日
	17	クリスマス サイエンス レクチャー	12月16日(土)
	18	昆虫の行動をコントロールしてみよう -昆虫行動学入門-	7月30日(日)
	19	児童・生徒・指導者のためのハンドボール教室	4月22日(土)～3月10日(日)
	20	～物理の魅力を教えます2023～	8月6日(日)
	21	琉大生による理科実験教室	12月23日(土)
	22	身近な海を楽しもう～サンゴ礁の生物塾	8月19日(土)
	23	夏休み工作教室－ホバークラフト	7月29日(土)
	24	夏休み工作教室－合金を溶かして風鈴づくり	8月5日(土)
	25	夏休み工作教室－固形燃料で走る船	7月29日(土)
	26	夏休み工作教室－電気工事を体験しよう(小学生対象コース)	8月5日(土)
	27	夏休み工作教室－電気工事を体験しよう(中学生対象コース)	8月5日(土)
	28	夏休み工作教室－デスクトップPC組み立て・LANケーブル制作体験	7月29日(土)
	29	夏休み工作教室(ミラクル万華鏡)	8月5日(土)
	30	夏休み工作教室－AMラジオの製作	7月29日(土)
	31	夏休み工作教室－折り紙建築	7月29日(土)
	32	島ヤサイをおいしく楽しく学ぼう♪	10月7日(土)
専門 講座	33	中小・ベンチャー企業のイノベーション(新規事業)をいかに促進するのか －自治体による中小・ベンチャー企業支援策の実証研究から－	5月20日(土)、5月27日(土)、 6月3日(土)、6月10日(土)
	34	ホールマネジメント	6月10日(土)
	35	第二種電気工事士試験対策講習(筆記・上期)	4月22日(土)、4月29日(土)、5月6日(土)、 5月13日(土)、5月20日(土)
	36	第二種電気工事士試験対策講習(技能・上期)	6月3日(土)～7月15日(土)
	37	第二種電気工事士試験対策講習(筆記・下期)	9月23日(土)、9月30日(土)、10月7日(土)、 10月14日(土)、10月21日(土)
	38	第二種電気工事士試験対策講習(技能・下期)	11月4日(土)～12月16日(土)
	39	心理リハビリテーション・ボランティア養成講座	4月22日(土)
	40	心理リハビリテーションキャンプin宮古島	7月24日(月)、7月25日(火)～ 7月26日(水) 延期(日程調整中)
	41	心理リハビリテーションキャンプin石垣島	日程調整中(9月～10月頃予定)

1

やんばる山学校： 「世界自然遺産の森—未来への受け渡し」を学ぶ

一般向け講座

概要	<p>沖縄島北部やんばるの森は数々の島々からなる琉球弧の地史を背景に、独自の進化をとげた多種多様な生物種が生息しています。生物多様性に富んだ自然が残るとされ、2021年7月に世界自然遺産に登録された中核をなす地域です。ところが、登録こそされたものの、世界自然遺産への正しい理解や適正な活用のあり方を考え学ぶ機会が少ないのが現状です。</p> <p>今回の山学校では、現地でのフィールドワークを通して世界自然遺産登録地をいかに保全し、未来へと継承していくのか、SDGs（持続可能な開発目標）の指標に関連づけながら世界遺産から私たちが学ぶべき本質に迫ります。3回連続講座で世界自然遺産登録地のやんばるの森の活用の可能性や発生が予測される問題点を多様なアプローチから学びます。</p>		
講師名	<p>大島 順子（国際地域創造学部准教授） 久高 将和（一般社団法人やんばるビジョン代表理事）</p>		
会場	琉球大学「与那フィールド」及び国頭村内の森林やダム周辺		
定員	20人	受講対象者	一般市民（高校生以上）、教育関係者及び観光関連事業者
受講料	4,280円	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	実施日	時間	内容
	9月16日（土）	9:30～16:30	世界自然遺産でSDGsを学ぶ
	9月30日（土）	9:30～16:30	是正勧告を受けたロードキル問題等の現場を検証する！
	10月14日（土）	9:30～16:30	世界自然遺産地域「やんばるの森」が抱える課題解決策への取組み：私たちに出来ること！
その他	<p>■開催協力／琉球大学農学部付属亜熱帯フィールド科学教育研究センター与那フィールド（講義室提供）、(一社)やんばるビジョン（講師担当、現地案内）</p> <p>■備考／・会場周辺の森林や林道で観察を行うので、歩きやすい靴・服装で参加してください。 ・当日は現地集合・解散です。 ・少雨決行ですが、天候の状況をみて内容を変更する場合があります。 ・万一の事故に備えて各自で任意の保険に加入してください。 ※申込者には、別途詳細の案内をお送りします。</p>		

2

持続可能な観光の創り手講座

一般向け講座

概要	<p>観光を基幹産業とする沖縄において、インバウンド（訪日客）やイントラバウンド（国内からの客）の急増に対応した宿泊施設や交通機関に勤務する人材育成は急務となっています。従来、様々な場において実務的な対応力研修は実施されてきましたが、本講座は実務家研修というよりも、一般市民も獲得しておくべき観光基礎人材としての資質・能力に関わる内容を軸としています。広く観光現象や地域の価値を理解し、その対応力やマインドを育成するためのプログラムを体験的に受けて頂くものです。小中高等学校段階における観光の学びを推進するためのスキルも磨きます。</p>		
講師名	<p>大島 順子（国際地域創造学部准教授） 寺本 潔（東京成徳大学特任教授・玉川大学名誉教授）</p>		
会場	琉球大学		
定員	20人	受講対象者	市民一般※
受講料	3,240円	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	実施日	時間	内容
	3月2日（土）予定	9:30～16:30	講義及び実習
その他	<p>■備考／※対象とする主な受講者は、観光基礎人材育成のための教育に関心を持つ市民、または観光を題材とした学びや指導法を獲得したい教員とします。 ※受講者が6名に満たない場合は、開講キャンセルとさせていただきます。</p>		

3

会社の決算書の読み方を学ぶ～沖縄上場企業のデータを通じて～

一般向け講座

概要	沖縄県で株式市場に上場している会社のうち、非金融業（サンエー、沖縄電力、沖縄セルラー）の会社の決算書類を読みながら、沖縄企業のデータの読み方を学び、あわせて、上記三社の現状と課題について一緒に考えてもらう講座である。		
講師名	多賀寿史（国際地域創造学部・准教授）		
会場	文系講義棟304教室 ※教室変更の可能性あり		
定員	15人	受講対象者	一般市民
受講料	3,240円	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	実施日	時間	内容
	7月29日（土）	13:00～16:00	決算書の読み方：貸借対照表・損益計算書
	8月5日（土）	13:00～16:00	決算書の読み方：キャッシュフロー計算書、最後の1時間は自由討論の時間
その他			

4

中国式庭園「福州園」で見つけよう 景観づくりのくふう

一般向け講座

概要	伝統的な庭園には、空間を魅力的に見せる景観づくりのくふうがたくさん盛り込まれています。この講座では、庭園の歴史や景観づくりの技術を学んだあと、中国の技師が設計した中国式庭園「福州園」を散策して景観づくりのくふうを探します。そして、わたしたちの身のまわりの沖縄の景観をより良くするにはどうしていけばよいのか、参加者みんなで考えます。		
講師名	西坂涼（国際地域創造学部・講師）		
会場	福州園（交流室、庭園）		
定員	10人	受講対象者	高校生以上
受講料	2,920円（※入園料200円含む）	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	実施日	時間	内容
	2024年2月3日（土）	13:00～14:00	講義：庭園景観づくりの技術を学ぶ（福州園交流室） 園長（十文字良彦氏）より福州園についてお話
		14:00～15:00	散策：福州園を散策しながら景観づくりのくふうを探す（福州園庭園）
15:00～16:00		意見交換会：福州園の景観づくりのくふうを共有しよう、これからの沖縄の景観づくりを考えよう（福州園交流室）	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■共催／那覇市松山公園文化交流施設指定管理者 沖縄華僑華人PMコンソーシアム ■備考／・予備日を設定して雨天決行、荒天延期とします。〈予備日：2024年2月10日（土）〉 ・園内には石の急な階段など注意を要する箇所があります。参加者には歩きやすい靴で参加し、 ・体調に合わせて散策するように案内します。 ・募集人数の10名は、福州園交流室の定員にあわせて設定しています。交流室は換気します。 ・講座内容には歴史や理科の基礎知識を前提とする内容が含まれるため、対象者を高校生以上とします。 		

5 老年学への招待－健康長寿をめざして－

一般向け講座

概要	<p>超高齢社会が進展する中、高齢者及び高齢期の現状と課題及び老化のプロセスを理解することの必要性は、人生を理解し健康長寿を目指す上で、ますます重要となっている。</p> <p>本講座では、老年学の研究成果を通して社会的、生物学的、及び心理学的な領域から正しい老化のプロセスを学ぶ機会により、加齢に伴う心身の変化及び主観的幸福感について、講義と話し合いを通して理解を深めることを目的としている。</p> <p>講義の内容は、理論と実践の融合を目指し、「生涯発達」をコンセプトとして、正しい老化のプロセスに対して理解を深め、健康長寿及び主観的幸福感の要因を共有することを目的としている。</p>		
講師名	下地敏洋（琉球大学大学院教育学研究科・教授）		
会場	教育学部棟101号室		
定員	25人	受講対象者	一般
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	実施日	時間	内容
	6月17日(土)	10:30～12:00	老化のプロセスと健康長寿者の特徴について
	6月24日(土)	10:30～12:00	主観的幸福感の要因と生きがいについて
その他	■備考/教室が変更になることがあります。		

6 がん患者・家族を癒す緩和ケアの実際

一般向け講座

概要	<p>沖縄県におけるがんによる死亡者数は毎年約3000人で、全死亡の1/3を占めています。がんと診断され、治療やケアを受ける過程において、患者さんやご家族が抱える身体的・心理社会的苦痛を理解し、患者さんをサポートする上で、ご家族や重要他者の果たす役割は大きいと考えます。</p> <p>本講座では、「緩和ケア」について、広くご理解いただくことを目的にプログラムを構成しました。「緩和ケア」というと、終末期に行われるケアであると思われる方は少なくないかもしれません。「緩和ケア」は、診断された早期から治療と並行して提供されるケアであり、患者さんやそのご家族のQOL（Quality of Life: 生活の質）の維持向上を目指し、身体的・心理社会的苦痛やスピリチュアルな苦痛の軽減のためのケアを提供します。一般市民の皆様とともに「緩和ケア」に関する知識とその実際について知って、学んでいただく場として、本公開講座を提供したいと思います。</p>			
講師名	<p>照屋 典子（琉球大学医学部成人・がん看護学・教授） 久志 一郎（国立病院機構 沖縄病院 医師） 奥間 めぐみ（国立病院機構 沖縄病院 公認心理士） 世嘉良 和希（国立病院機構 沖縄病院 緩和ケア病棟 副看護師長） 富川 浩蔵（国立病院機構 沖縄病院 緩和ケアチーム担当看護師） 赤坂 さつき（国立病院機構 沖縄病院 管理栄養士） 大湾 勤子（国立病院機構 沖縄病院 医師）</p>			
会場	国立病院機構 沖縄病院 会議室			
定員	50人	受講対象者	市民一般	
受講料	無料	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)	
講義内容	実施日	時間	内容	担当講師
	9月16日(土)	13:00～13:30(30分)	緩和ケア概論	照屋 典子
		13:30～14:20(50分)	がんの痛みを癒す疼痛コントロールの実際	久志 一郎
		14:30～15:00(30分)	がんと心のケア	奥間 めぐみ
		15:00～15:20(20分)	沖縄病院緩和ケア病棟/緩和ケアチーム活動の紹介	世嘉良・富川
		15:20～15:40(20分)	がん治療中の食事と栄養について	赤坂 さつき
15:40～16:00(20分)		総合討論/質疑応答	大湾 勤子	
その他	■共催：国立病院機構 沖縄病院			

概 要	<p>沖縄での平和教育は、転換点にきています。①戦争体験者の高齢化による、語り部の減少、②感性認識による平和教育が引き起こすトラウマの可能性、③世界情勢の悪化により求められる行動選択などが理由としてあげられます。</p> <p>八重山からマラリアが1962年に一掃されました。コロナを通じ、感染症と平和が強く関係していることを人類は知りました。我々は感染症と科学を軸にした平和教育カリキュラムと教材づくりを行なっています。科学の講義と戦争マラリア時の強制避難地での疑似体験ゲームをくみあわせ、楽しみながらも戦下の状況を自分ごとにし、自分たちで最適解を選択します。このカリキュラムが、平和構築へふみだす力となることを期待します。今回、この新たな取り組みをひろげていく目的で、教育関係者対象に公開授業をおこない、ゲームを体験していただく予定です。</p> <p>講義内容：八重山のマラリアの歴史—戦争マラリアとマラリア対策—/模擬体験ゲーム：戦争マラリア当時の強制避難</p>		
	講師名	齊藤美加(医学研究科・助教)、島袋美由紀(風樹館・学芸員)、佐伯(技術補佐員)	
会 場	石垣市役所庁舎 大会議室1, 2		
定 員	30 人 (一般募集 3 人)	受講対象者	教育関係者(平和学習)
受講料	無料	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	実施日	時 間	内 容
	7月5日(水)	13:45～16:15	事前学習 (TV番組視聴NHKきんくる)
			講演：感染症、科学視点からの「マラリアがなくなるまでの歴史」について
			グループワーク「マラリア有病地に強制疎開させられたらどう生き延びる？」
		まとめ	
その他	■共催 チームがじゃん チームヤエヤマゼロマラリア		

8 生活文化のなかにおける沖縄伝統空手と健康

一般講座

概要	<p>空手発祥の地である沖縄県から空手の重要性を世界へ英語を交えてオンラインでも発信して地域社会へ貢献したいと願う空手家による沖縄伝統空手をご紹介します。今回は、沖縄伝統空手の基本技である型の実践、健康法としての空手と骨盤底筋体操、空手型の理論と実践哲学、その重要性を「なるほど！」と実感できます。沖縄空手は沖縄県指定無形文化財として認定されておりますが、沖縄伝統空手の未来に夢を託して国指定無形文化財、さらにはユネスコ無形文化遺産として登録されることを願っています。</p>			
講師名	<p>大湾 知子 (琉球大学医学部保健学科 准教授/伝統沖縄剛柔流空手道連盟 五級) 瑞慶覧 勝利 (沖縄県教育庁文化財課 課長) 桃原 直子 (沖縄県文化観光スポーツ部空手振興課 課長) 嘉手刈 孝夫 (元沖縄県文化観光スポーツ部 部長) 島袋 善保 (国際沖縄少林流聖武館空手道協会 沖縄総本部会長 範士十段) 島袋 善俊 (国際沖縄少林流聖武館空手道協会 大里道場 館長 練士六段) 比嘉 康雄 (沖縄小林流空手道究道館連合会 泉崎道場館長 練士六段) 米里 吉則 (伝統沖縄剛柔流空手道連盟 七段) 蔵元 雅一 (伝統沖縄剛柔流空手道連盟 八段) 上原 米和 (伝統沖縄剛柔流空手道連盟 八段) 東恩納 盛男 (伝統沖縄剛柔流空手道連盟最高主席・沖縄県指定無形文化財保持者) 仲程 力 (沖縄空手道協会上地流 範士十段・沖縄県指定無形文化財保持者) 木暮 一啓 (琉球大学副学長・理事、(一社)実践沖縄武道連盟 琉成會 総本部 一級) 津波 高志 (琉球大学名誉教授)</p>			
会場	<p>沖縄空手会館 研修会場</p>			
定員	99 人	受講対象者	一般市民	
受講料	無料	申込み期間	開催日 1 か月前～ 1 週間前まで(予定)	
講義内容	<p>開催日 9月15日(金)</p>	<p>時間</p>	<p>内容</p>	<p>講師</p>
		13:30~13:40	沖縄県教育庁文化財課長より挨拶	瑞慶覧 勝利
		13:40~13:50	沖縄県文化観光スポーツ部空手振興課長から挨拶	桃原 直子
		13:50~14:00	剛柔流空手にもある骨盤底筋体操	大湾 知子
		14:00~14:05	ワンスー	島袋 善保
		14:05~14:10	チントウ	島袋 善俊
		14:10~14:15	ジオン	比嘉 康雄
		14:15~14:30	クルルンファ	米里 吉則
			ペッチューリン	蔵元 雅一
			セーサン	上原 米和
			テンショウ	東恩納 盛男
		14:30~14:35	サンセイリユウ	仲程 力
		14:40~15:30	生活文化のなかにおける沖縄伝統空手と健康についてパネルディスカッション(司会：木暮一啓、米里吉則、大湾知子)	島袋 善保 / 仲程 力 / 東恩納 盛男 / 米里 吉則 / 嘉手刈 孝夫 / 津波 高志 / 木暮 一啓 / 大湾 知子
その他	<p>■開催協力/一般社団法人 沖縄伝統空手国指定無形文化財・ユネスコ登録推進協会、沖縄空手会館 ■当日会場参加可能(99人限定)、QRコードよりオンライン参加可能 ■琉球大学サテライトキャンパス(石垣島・宮古島・久米島・那覇・国頭)へも配信予定。 ■パネルディスカッションでは、世界各国・国内外の参加者と質疑応答可能です。</p>			

9 音の体験教室

一般講座

概要	音響学の体験教室：非日常の音空間の体験・無響室残教室 気体であるヘリウムガス内の音波の伝搬は空気内の音波の伝搬より2倍ほど早くなるとの実験結果があります。そのことを実験で示すためにヘリウム入り風船と空気入り風船を用意してそれぞれに音の振動を与えて音の大きさに変化があることを確認して頂く実験を行う。		
講師名	渡嘉敷健（工学部工学科建築学コース）		
会場	琉球大学工学部1号館222教室		
定員	50人程度	受講対象者	市民一般（高校生以下無無料）
受講料	2,720円（高校生以下無料）	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	6月3日(土) 台風により延期 日程調整中	13:30～15:00	音響学の体験教室：非日常の音空間の体験・無響室残教室
その他	■備考/台風及び自然災害での日程変更あり		

10 沖縄の公害問題で考える平和学習

一般講座

概要	沖縄県内にある米軍専用施設は日本全国の70%で集中しています。米軍基地から派生する公害には、「典型七公害」と呼ばれる大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、悪臭、地盤沈下の問題が少なからず見られ、住民に影響があります。そのため、本講座では、米軍航空機の騒音問題及び、基地から派生すると思われる有害物質による土壌汚染、水質汚染の現状の問題について調査結果を解説し、70年以上前に行われた沖縄での地上戦争における平和学習を環境面で考えるための講話を行います。			
講師名	渡嘉敷健（工学部工学科建築学コース） 河村雅美（沖縄国際大学非常勤講師） 田代 豊（名桜大学教授）			
会場	琉球大学工学部2号館小会議室			
定員	50人程度	受講対象者	市民一般	
受講料	2,720円	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)	
講義内容	開催日	時間	内容	担当講師
	7月8日(土) 8月開催予定 日程調整中	13:00～14:10	沖縄の米軍基地から発生する航空機騒音に関する調査研究	代表：渡嘉敷健
		14:20～15:30	沖縄本島中部地域を中心とする環境汚染	田代 豊
		15:30～16:40	基地からの汚染による、わたしたちの水の危機	河村雅美
		16:40～17:00	質疑応答	
その他	■備考/台風及び自然災害での日程変更あり			

11 シニアのための健康サッカー講座

一般講座

概要	中高年の健康づくりの一環として40歳以上のサッカー愛好者をつどい、生涯スポーツの習慣化を図る。毎週2回(水、金)グラウンドにてサッカーの仲間とゲームを楽しみ、語り合う機会を提供し健康づくりを第一義とする。交流のためのゲーム設営および運営は自主的に行うこととする。			
講師名	姜 東植 (工学部工学科 准教授) 笹澤 吉明 (教育学部生涯教育課程 准教授)			
会場	学内 (琉球大学千原キャンパスのサッカーグラウンド)			
定員	20人程度	受講対象者	40歳以上の方	
受講料	無料(※材料費2,000円を徴収致します)	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前まで(予定)	
講義内容	開催日	時間	内容	担当講師
	2023/8/1～9/31 毎週水曜日	19:30～21:30	交流試合およびゲーム運営	姜 東植 笹澤 吉明
	2024/2/1～3/31 毎週水曜日	19:30～21:30	交流試合およびゲーム運営	姜 東植 笹澤 吉明
	上記以外の水曜日	19:30～21:30	琉大女子サッカー部と共同トレーニング	姜 東植 笹澤 吉明
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■開催協力/琉球大学 (共催:琉大女子サッカー部、沖縄県シニアサッカー連盟) ■備考/万一の事故に備えて各自で任意の傷害保険等に加入してください。(必須) 			

12 大学生のためのCOOKING

一般講座

概要	趣旨:自分自身の食生活に関心を持ち、食の自己管理能力や調理の基礎基本を学ぶ 内容:料理の形態,調理に関する講義・調理の基礎基本の習得及び調理実習			
講師名	井口 直子 (農学部亜熱帯生物資源科学科 准教授)			
会場	琉球大学教育学部 306教室			
定員	10人	受講対象者	大学生1年次	
受講料	4,280円(別途、材料費2,200円徴収します)	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前まで(予定)	
講義内容	開催日	時間	内容	
	6月9日(金)	13:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・講義:健康と食事(朝食) ・調理の基本調理実習:しらすトースト,野菜スープ,ヨーグルトあえ 	
	7月14日(金)	13:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・講義:野菜の種類,洗い方,茹で方 ・調理実習:ゆかりごはん,豚汁,和え物 	
	10月13日(金)	13:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・講義:主菜・副菜について ・調理実習:ごはん,豚肉のしょうが焼き,おひたし,すまし汁 	
	12月8日(金)	13:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・講義:季節の料理 ・調理実習:ロールパン,ローストチキン,オードブル,ミネストローネスープ,Xmasケーキ 	
その他	■備考/万一の事故に備えて,各自で任意の保険に必ず加入してください。			

概 要	【目的】 1.農業部門でSDG s 目標達成に向けて、食農に関する高い意識を持ち、食農教育に貢献できる人材を育成する。 2.農業・農村の魅力を発信し、農村地域の活性化、都市部とのふれあいを促進するコーディネーター人材を育成する。 3.フィールドセンター（上原研究園）の研究成果を活用した学生教育・市民教育プログラムを開発する。			
	【講座内容：野菜の栽培、料理、販売】 ＊各回ごとにテーマに対応した講師によるミニ講座を開講する。 市民参加型農園として、野菜の植え付け、雑草取り、収穫、加工、販売、調理、試食の「畑から食卓まで」を体験できる全プロセス 上原研究園で樹木の見分け方、林内散策、苗木づくり体験			
講師名	陳 碧霞（農学部 亜熱帯フィールド科学教育研究センター 准教授） 宮城 一菜（農学部 亜熱帯生物資源科学科 健康栄養科学 准教授） 波平 知之（農学部 亜熱帯フィールド科学教育研究センター 助教） 茅野 太紀（農学部 千原フィールド 技術職員） 鈴木 詩織（農学部 千原フィールド 技術職員）			
会 場	琉球大学農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター			
定 員	15 組	受講対象者	一般家族	
受講料	7,860円（※料理教室用材料費1,500円含む）	申込み期間	開催日 1 か月前～1 週間前まで(予定)	
講義内容	開催日 (予定)	時 間	内 容	担 当
	4月30日 (日)	3 時間	開園式、土づくり学習	陳・茅野
	5月	3 時間	島野菜の植え付け学習	未定
	6月	3 時間	除草などの圃場管理学習	未定
	7月	3 時間	堆肥づくり学習、栽培実験の体験学習	茅野
	8月	3 時間	牧場実習と販売学習のチラシづくり	波平
	9月	3 時間	キッズクッキング教室	宮城
	10月	3 時間	生産物の収穫、販売実践	未定
	11月	3 時間	森林浴と都市林内の体験学習	外間・陳
	12月	3 時間	除草などの圃場管理学習	未定
	1月	3 時間	木灰沖縄そば打ち体験学習	陳・安里
	2月	3 時間	キッズクッキング教室	宮城
3月	3 時間	生産物の収穫、販売実践、修了式	未定	
その他	■備考/ ・万が一の事故に備えて、各自で任意の保険に必ず加入してください。 ・実施日や教室が変更になる場合があります。 ・実施内容によって終了時間が延長することもあります。 ・料理教室に参加する方は、エプロン、ハンドタオル、三角頭巾（髪が長い人はヘアゴムで結んでください）、子供用室内履きを用意してください。大人用の室内スリッパはあります。 ・料理教室は基本的には、お子さんのみで体験していただきます。			

14 リーダーのためのチーム・ビルディング

子ども向け講座

概要	趣旨：学校でリーダーとして孤軍奮闘している学生をサポートすることを目的としています。 内容：コーチングやファシリテーションというチーム・ビルディングに関連するスキルについて学習します		
講師名	井川 浩輔（国際地域創造学部国際地域創造学科・准教授）		
会場	文講114教室・215教室		
定員	12人	受講対象者	中学1年生～高校3年生
受講料	無料	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	12月26日(火)	13:00～15:00	コーチング・スキルとファシリテーション・スキルの学習
その他	■備考/万が一の事故に備えて、各自で任意の保険に必ず加入してください。実施日や教室が変更になる場合があります。		

15 新聞記者体験 エネルギーってなんだろう？ -全国かべ新聞コンテストへの道-

子ども向け講座

概要	「エネルギーを大切に！」「省エネ！」など、エネルギーという言葉をよく耳にしますが、そもそもエネルギーとは何なのでしょう？この講座では、県内のエネルギー関連施設を自分で取材し、新聞作りチャレンジします。身近なエネルギーについて、自分で集めたインタビュー記事や写真を使ってエネルギー新聞を作ってみよう！作成した新聞は、かべ新聞コンテスト(全国版)に応募できます(フォームを用意しています)。			
講師名	岡本 牧子（教育学部技術教育専修 教授） 濱田 栄作（教育学部理科教育専修 教授） 清水 洋一（教育学部 名誉教授）			
会場	吉の浦会館中会議室、（取材先）沖縄電力株式会社 吉の浦火力発電所			
定員	20人	受講対象者	小学4～6年生とその保護者	
受講料	無料	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)	
講義内容	開催日	時間	内容	担当講師
	7月22日(土)	13:00～14:10	近隣のエネルギー施設へ取材体験(現地集合)	岡本・清水・濱田
14:30～16:00		テキストを利用した取材内容の体系化、資料・記事整理と新聞制作	濱田・清水・岡本	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■開催協力/沖縄エネルギー環境教育研究会 ■備考/取材先の条件によって、500円程度の保険料をお願いする場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> 対象学年以外のご兄弟の同伴も可能ですが、エネルギー関連施設への見学名簿作成のため、お申し込みの際は参加される方すべて(保護者等も含む)のご記入をお願い致します。 取材では写真撮影をしますので、可能な方はデジタルカメラをお持ちください(SDカードはこちらで用意します)。プリントは講座中に行います。 取材先は全て屋外で行われることが想定されますので、帽子・飲み物を持参して暑さ対策をして参加してください。 本講義ではテキスト「エネルギーって何だろう？」定価3,200円+税、小池康郎監修、PHP研究所、(ISBN978-4-549-88051-8)を使用します。 <p>各自でご準備の上、ご参加ください。</p>			

16 琉大生がサッカーと勉強を教えます！

子ども向け講座

概要	<p>本講座は、昨今課題である児童・生徒の学力や体力の低下の問題に立ち向かうものである。対象は小学生男女であり、低～高学年まで全てである。琉球大学サッカー部を中心とする学生が、サッカー教室を通じて体を動かす楽しさを伝えた後、宿題の援助や苦手科目の克服などを目指した学習教室を展開し、「文武両道」の精神を身につけさせる。本講座は学生の若いエネルギーを子ども達にぶつけ、体当たり指導することによって、子ども達の「やる気」を育てる一助となることも目指し、若い先生が少なくなった学校現場の補足的な役割も期待できる。さらに学生諸君は教えることを通じて自らを成長させる良い機会となる。また、講座終盤では親子による親睦試合を行い、カレーパーティーを開き親子の絆を図る。さらに、夏期はビーチサッカー（親子大会、スイカ割り含）も経験し、サッカーの楽しさを広げる。日曜の朝から活動することによって生活習慣を整え、月曜からの学校の学習活動にスムーズに入れるようにする。例年約100名の参加者がある人気講座であり、NHKの「あさイチ」でも取材され全国から注目されている。</p>			
講師名	笹澤 吉明（琉球大学教育学部 准教授） 姜 東植（琉球大学工学部 准教授） 琉球大学サッカー部学生			
会場	琉球大学サッカー場（雨天時Asteeda Arena（第一体育館）及び講義室（夏季は西原きらきらビーチの時もある）			
定員	100人	受講対象者	小学生	
受講料	3,000円（年間）	申込み期間	12月まで随時	
講義内容	開催日	時間	内容	
	5月14（日）～ 基本的に毎月第1・ 2・3日曜日	8:30～10:00	サッカー教室	
		10:00～11:00	学習教室	
		11:00～14:00	試合応援（自由参加）	
その他	<p>■備考/ 学生の遠征や大会等で都合がつかない場合は休講となることもあります。 将来プロを目指す子から女子や初心者まで大歓迎です。 子ども達の生活習慣を整えることを目的の一つとするため、運動、栄養、休養などのアドバイスを御父兄に行うこともあります。 期間は5月から翌年3月までので30回開講しています。スクールお揃いの琉大ユニフォームTシャツを安価で販売しています。希望される方はスクールが始まってから担当学生に申し出てください。 雨天時は、体育館にて行うことや、スケジュールの都合から土曜開校になることもあります。 土曜日開校は8：00から始まりますのでご注意ください。変更のある場合は、琉大サッカー部のHPや事務からのメール連絡によって連絡します。 なおこの取り組みは、平成14年3月にNHKの番組「あさイチ」にて報道され、全国に紹介され注目されています。</p>			

17 クリスマス サイエンス レクチャー

子ども向け講座

概要	<p>科学のクリスマスプレゼントを皆さんに贈ります。大学生のお兄さんやお姉さんと一緒に、ワクワクするような実験や観察を体験して、今まで見過ごしていた、いろいろな不思議にせまります。きっと、もっと、科学が好きになりますよ！</p>			
講師名	濱田 栄作（琉球大学教育学部 教授）			
会場	教育学部棟 4階 422室			
定員	12人	受講対象者	小学4～6年生および中学生	
受講料	無料	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)	
講義内容	開催日	時間	内容	
	12月16日（土）	13:00～17:00	実験や観察を通して自然や科学を楽しみながら学びます。	
その他	<p>■備考/ 。</p>			

18 昆虫の行動をコントロールしてみよう - 昆虫行動学入門 -

子ども向け講座

概要	趣旨：昆虫の不思議な行動を通して、自然科学への興味・関心を高めてもらう事を目的に実施します。 内容：身近な昆虫の不思議な性質を利用した実験を通して、昆虫行動の興味深い仕組みについて学びます。		
講師名	杉尾幸司（大学院教育学研究科 教授） 宮國泰史（地域連携推進機構 特命講師）		
会場	教育学部本館422教室		
定員	16人	受講対象者	中・高校生
受講料	無料	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月30日(日)	10:00～12:00	昆虫行動に関する講義と実験
その他	■備考/万一の事故に備えて、各自で任意の保険に必ず加入してください。		

19 児童・生徒・指導者のためのハンドボール教室

子ども向け講座

概要	沖縄県内の小学生・中学生・高校生およびその指導者に対し、ハンドボール競技の技術・戦術・指導法を伝えることを基本とします。対象のレベルに応じた技術・戦術・指導法について、よりの確に対象者が身につけることを目的とします。原則として、受講生を限定せず、学校の部活動単位での集合型公開講座を主たる形態とします。		
講師名	三輪一義（琉球大学教育学部保健体育専修 教授）		
会場	Asteeda Arena（琉球大学第一体育館）		
定員	200人	受講対象者	ハンドボール愛好者
受講料	無料	申込み期間	
講義内容	開催日	時間	内容
	4月8日(土)～3月10日(日)	土曜日： 13:00～17:00	ハンドボールの技術・戦術・指導法とその理論
日曜日： 10:00～16:00			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■協力開催/琉球大学男女ハンドボール部・教育学部保健体育専修・沖縄県ハンドボール協会 ■備考/集合型公開講座のスタイルは実質的に9年前より実施しており、令和2,3,4年度はコロナ禍により通年実施は出来ませんでした。令和元年12月末時点の実績において、参加者は延べ人数で、児童生徒856人、指導者59人に及びます。実技指導の補助員に、琉球大学男女ハンドボール部員および教育学部保健体育科有志学生を充てて、これまで9年間の指導経験を踏まえて、指導内容を充実させる予定です。 		

20 ～物理の魅力を教えます2023～

子ども向け講座

概要	<p>琉球大学理学部物理系では毎年夏に,中高生以上を中心とした理科好きの一般の皆様へ,様々な物理の魅力を伝える講座を開いています。講座の前半は最新の物理関係のトピックスや琉球大学で研究されている最先端の物理についての講演を行います。後半は物理の魅力を詰まった各種実験実演など自由に参加できるプログラムになっています(参加申込不要,途中入退場自由です)。 生き生きとした最先端物理学の世界に触れる機会を提供したいと思いますので,物理が好きな人も得意でない人も,是非不思議体験をしにきてください。</p>		
講師名	<p>前野昌弘(理学部物質地球科学科准教授) 瓜生康史(理学部物質地球科学科教授) 眞榮平孝裕(理学部物質地球科学科教授) 與儀護(理学部物質地球科学科准教授) 辺土正人(理学部物質地球科学科教授) 阿曾尚文(理学部物質地球科学科教授) 小林理気(理学部物質地球科学科助教)</p>		
会場	<p>琉球大学理系複合棟 ※前半の講演はZoom開催</p>		
定員	50人	受講対象者	小中高生・一般
受講料	無料	申込み期間	事前申込不要 ※講演参加は要登録
講義内容	開催日	時間	内容
	8月6日(日)	13:00~14:30	講演(Zoom)
		14:30~17:00	実技体験
その他	<p>■備考/講座内容などは,ホームページ「http://www.phys.u-ryukyu.ac.jp/koza2023/」にて情報発信します。状況によっては,ネットワークによる遠隔講演のみを実施します。事前申込不要で当日参加可能です。途中入場・途中退場も可能です。</p>		

21 琉大生による理科実験教室

子ども向け講座

概要	<p>琉球大学理学部物質地球科学科の教員を志望している大学4年生が中心となって,小中高生向けの実験教室を開催します。物質地球科学科は物理と地学を勉強する学科です。この教室では物理・地学に関する楽しい実験などを見たり体験したりできるほか,工作なども楽しめるようになっています。 小中高生向けですが,理科に興味の全ての方が参加可能です。 理科の不思議を見て聞いて,触りにそして作りに来てください。</p>		
講師名	<p>前野昌弘(理学部物質地球科学科准教授)</p>		
会場	<p>琉球大学理系複合棟</p>		
定員	100人	受講対象者	小中高生・一般
受講料	無料	申込み期間	事前申込不要
講義内容	開催日	時間	内容
	12月23日(土)	13:00~17:00	実験体験
その他	<p>■備考/講座内容などは,ホームページ「http://www.phys.u-ryukyu.ac.jp/jikken2023/」にて情報発信します。状況によっては,講座を理科実験のビデオの公開として実施します。事前申込不要で当日参加可能です。途中入場・途中退場も可能です。</p>		

22 身近な海を楽しもう～サンゴ礁の生物塾

子ども向け講座

概要	理学部生物系教員によるサンゴ礁の海の生物やサンゴ礁環境にまつわる座学形式の講義と実地での磯歩き観察を組み合わせた講座を通して、沖縄の身近なサンゴ礁について、より深く、より楽しく学ぶ機会を提供します。前半は教室でのガイダンスと座学をおこない、後半は観察現場に移動後、潮の引いたサンゴ礁のイノー（浅瀬）にて、実地での観察形式の講義をおこないます。		
講師名	中村 崇（理学部海洋自然科学科 准教授） 田中 厚子（理学部海洋自然科学科 助教） 小枝 圭太（理学部海洋自然科学科 助教）		
会場	理学部 114教室 と 野外（大渡海岸もしくは裏真栄田海岸を予定）		
定員	10 人	受講対象者	移動手段（自家用車）があり、終日参加が可能な方、未成年者の場合は小学生以上とし、原則保護者同伴での参加が可能な方
受講料	2,720円	申込み期間	開催日 1 か月前～ 1 週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	8月19日（土）	10:00～11:30	午前中：サンゴ礁についての座学（対面で実施予定）
13:30～16:00		現地へ各自で移動（昼食含む）後、 野外観察（14:54干潮 44cm）、現地解散	
その他	■備考/ 任意の傷害保険に加入をしておくこと。当日は濡れても大丈夫な服装と靴をご準備ください。万が一悪天候の場合には、午後の活動を屋内（教室での実験や観察）に切り替えて実施する場合があります。野外観察後は現地で解散となります。		

23 夏休み工作教室－ホバークラフト

子ども向け講座

概要	趣旨：ものづくりの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしています。 内容：モーターを用いてホバークラフトを作ります。「気圧」って何だろう？を遊びながら勉強しましょう。		
講師名	大城 諒士（工学部技術部・技術専門職員） 玉那覇 厚雄（工学部技術部・技術専門職員） 渡慶次 高也（工学部技術部・技術職員） 山下 大輔（工学部技術部・技術専門職員）		
会場	琉球大学工学部2号館217-2		
定員	6人	受講対象者	小学1～3年生（保護者同伴のこと）
受講料	無料（材料費として600円を徴収します）	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月29日(土)	9:30～12:00	ホバークラフトの製作
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■備考/万一の事故に備えて、各自で任意の保険に加入してください。 ・講座中に写真撮影をおこない、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。 ・当日は必ず保護者同伴でお願いします。 		

24 夏休み工作教室－合金を溶かして風鈴づくり

子ども向け講座

概要	趣旨：もの作りの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしている。 内容：鋳物砂で作った型の中に、溶けた合金（比較的低融点の金属）を流し込み風鈴を作る。		
講師名	與那覇 敏明（工学部技術部 技術専門職員） 大城 成栄（工学部技術部 技術専門職員） 宮城 紀良（工学部技術部 技術専門職員） 照屋 泰彦（工学部技術部 技術専門職員） 我如古 将斗（工学部技術部 技術職員） 安江 洋人（工学部技術部 技術専門職員）		
会場	琉球大学工学部 附属工作工場 鋳物室		
定員	8人	受講対象者	小学校5・6年生
受講料	無料（材料費として1,000円を徴収します）	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	8月5日(土)	13:00～17:00	合金を溶かして風鈴づくり
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■備考/万が一の事故に備えて、各自で任意の障害保険等に加入して下さい。 講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてWeb等に公開する場合があります。予めご了承の上お申し込み下さい。また、当日は保護者の皆様は作業場外の窓からの見学となります。 		

25 夏休み工作教室 – 固形燃料で走る船

子ども向け講座

概要	趣旨：もの作りの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしている。 内容：熱機関を利用したポンポン船を製作しながら、作動原理や金属加工などを学びます。		
講師名	宮城 紀良（工学部技術部 技術専門職員） 與那覇 敏明（工学部技術部 技術専門職員） 照屋 泰彦（工学部技術部 技術専門職員） 名嘉 海人（工学部技術部 技術専門職員） 安江 洋人（工学部技術部 技術専門職員）		
会場	琉球大学工学部 工1-122		
定員	10人	受講対象者	小学校5・6年生
受講料	無料（材料費として500円徴収します）	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月29日（土）	13：00～17：00	固形燃料で走る船作り
その他	■備考/万が一の事故に備えて、各自で任意の障害保険等に加入して下さい。 講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてWeb等に公開する場合があります、予めご了承の上お申し込み下さい。		

26 夏休み工作教室 – 電気工事を体験しよう（小学生対象コース）

子ども向け講座

概要	趣旨：ものづくりの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしています。 内容：電気工事用工具を使用して、7色に光るLEDを点灯させる回路を作ります。電気工事の体験を通して電気の流れる仕組みを学びます。		
講師名	渡慶次 高也（工学部技術部 技術専門職員） 大城 諒士（工学部技術部 技術専門職員） 玉那覇 厚雄（工学部技術部 技術専門職員）		
会場	工学部4号館111教室		
定員	10人	受講対象者	小学4～6年（保護者同伴のこと）
受講料	無料（材料費として1,000円徴収します）	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	8月5日(土)	9：30～12：00	電気工事作業を体験するとともに、LEDを点滅させる回路を製作
その他	■備考/万一の事故に備えて各自で任意の保険に必ず加入してください（必須）。 講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。また、当日は保護者同伴でお願いいたします。		

27

夏休み工作教室
－電気工事を体験しよう（中学生対象コース）

子ども向け講座

概要	趣旨：ものづくりの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしています。 内容：電気工事用工具を使用して、7色に光るLEDを点灯させる回路を作ります。電気工事の体験を通して電気の流れる仕組みを学びます。		
講師名	渡慶次 高也（工学部技術部 技術専門職員） 仲宗根 宏貴（工学部技術部 技術職員） 玉那覇 厚雄（工学部技術部 技術専門職員）		
会場	工学部4号館111教室		
定員	10人	受講対象者	中学生
受講料	無料（材料費として1,000円徴収します）	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	8月5日(土)	13:00～17:00	電気工事作業を体験するとともに,LEDを点滅させる回路を製作
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■備考/万一の事故に備えて各自で任意の保険に必ず加入してください（必須）。 講座中に写真撮影を行い,工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上,お申し込みください。また,当日は保護者同伴可能です。 		

28

夏休み工作教室
－デスクトップPC組み立て・LANケーブル制作体験

子ども向け講座

概要	趣旨：既に普及しているPCについて、パーツからの組み立て体験・周辺機器（LANケーブル）の作製・それらの説明を聞いてもらうことで、より身近な技術に興味を持ってもらうことを目的としています。 内容：デスクトップPCのパーツを自分で組み上げる「自作PC」の体験と、フリーOSのインストール体験、LANケーブルの作製体験をしてもらいます。		
講師名	翁長 竜盛（工学部技術部 技術職員） 名嘉 秀和（工学部技術部 技術専門職員） 小林 夏樹（工学部技術部 技術職員）		
会場	工学部2号館2階217-1 ものラボ		
定員	4人	受講対象者	中学生以上
受講料	無料	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月29日(土)	13:00～17:00	自作PCの組み立て・OSのインストール・LANケーブル自作作業
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■備考/・万一の事故に備えて、各自で任意の傷害保険等に加入してください（必須）。 ・講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。 ・熱中症対策で、各自飲み物をご持参ください。 		

29 夏休み工作教室(ミラクル万華鏡)

子ども向け講座

概要	<p>【趣旨】 体験を通して、ものづくりの楽しさや不思議さを感じてもらい、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的としています。</p> <p>【内容】 偏光板を用いて万華鏡を作ります。「ひかり(光)はなみ(波)である」ことを遊びながら勉強しましょう。</p>		
講師名	<p>仲宗根 宏貴 (工学部技術部・技術職員) 山下 大輔 (工学部技術部・技術専門職員) 廣瀬 孝三郎 (工学部技術部・技術職員) 宮里 信寿 (工学部技術部・技術職員)</p>		
会場	工学部4号館212室(工4-212)		
定員	10人	受講対象者	小学1～3年生※保護者同伴のこと
受講料	無料 (材料費として400円徴収します)	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	8月5日(土)	9:30～11:00	ミラクル万華鏡の作成
その他	<p>■備考/・万一の事故に備え、各自で任意の保険に加入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策として、各自で飲み物をお持ちください。 ・講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてWeb等に公開する場合があります。予めご了承ください。 ・当日は必ず保護者同伴でお願いいたします。 		

30 夏休み工作教室 — AMラジオの製作

子ども向け講座

概要	<p>【趣旨】 もの作りの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的としています。</p> <p>【内容】 電子部品を組み合わせてAMラジオを作ります。 詳しい内容は技術部webページの夏休み工作教室 (https://www.tec.uryukyu.ac.jp/Engineering-Division/)をご覧ください。</p>		
講師名	<p>山下 大輔 (工学部技術部・技術専門職員) 我如古 将斗 (工学部技術部・技術職員) 大城 諒士 (工学部技術部・技術専門職員) 仲宗根 宏貴 (工学部技術部・技術職員)</p>		
会場	工学部4号館111室		
定員	10人	受講対象者	小学4～6年生
受講料	無料 (材料費として1,000円徴収します)	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月29日(土)	13:00～17:00	AMラジオの製作
その他	<p>■備考/万が一の事故に備えて、各自で任意の傷害保険等に加入してください(必須)。</p> <p>講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承ください。</p>		

31 夏休み工作教室 – 折り紙建築

子ども向け講座

概要	趣旨：もの作りの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしている。 内容：ケント紙を使って、飛び出す絵本の様な「折り紙建築」（世界遺産を中心に）を製作する。		
講師名	淵脇 秀晃（琉球大学工学部技術部 技術専門職員） 廣瀬 孝三郎（琉球大学工学部技術部 技術職員） 東舟道 裕亮（琉球大学工学部技術部 技術職員） 宮里 信寿（琉球大学工学部技術部 技術職員）		
会場	工学部 2号館 2階217-2室 ラーニングcommons		
定員	8人	受講対象者	小学校5～6年生（保護者同伴のこと）
受講料	無料（材料費として300円徴収します）	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月29日（土）	13:00～16:00	ケント紙を使った「折り紙建築」
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■備考/ 1. 材料費として300円をご負担いただきます。 2. 万が一の事故に備えて、各自で任意の傷害保険等に加入してください（必須）。 3. 講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。 4. 熱中症対策で、各自飲み物をご持参ください。 5. 当日は、必ず保護者同伴をお願いします。 		

32 島ヤサイをおいしく楽しく学ぼう♪

子ども向け講座

概要	日本で唯一亜熱帯地域に属している沖縄には、他ではみられない特徴をもった伝統的農産物（島ヤサイ）が多く存在しています。沖縄ではこれらの島ヤサイを汁物、チャンプルー（炒め物）、スーナー（和え物）、ンブシー（煮物）などにたっぷりといれて食するという文化が古くから根付いています。これらの島ヤサイは沖縄の強い日差しを受けながらも、たくさんの栄養を蓄えて育ち、また健康効果にも優れており、日々の食生活に取り入れることで生活習慣病の予防にもつながります。本講座では、島ヤサイに含まれる健康効果をクッキングを通しておいしく！楽しく！学んでいきます。		
講師名	宮城一菜（農学部亜熱帯生物資源科学科健康栄養科学コース 准教授）		
会場	農学部別棟1の多目的室		
定員	5人	受講対象者	5歳～小学6年生
受講料	無料（材料費として600円徴収します）	申込み期間	開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	10月7日（土）	10:00～12:00	クッキング（メニュー：フーチバーと島カボチャのマフィン）、島ヤサイのミニ講義
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■備考/ ・万一の事故に備えて、各自で任意の保険に必ず加入してください。 ・島ヤサイの入荷状況によってメニューが変更になる場合があります。 持ち物：エプロン、三角頭巾（髪が長い方はヘアゴム等で結ぶ）、ハンカチ、筆記用具、室内履き大人用のスリッパはあります。		

33

中小・ベンチャー企業のイノベーション（新規事業） をいかに促進するのかー自治体による中小・ベン チャー企業支援策の実証研究からー

専門職向け講座

概要	<p>地域における経済や雇用を支える中小企業やベンチャー企業の存続、成長に欠かすことのできないイノベーション（新規事業）を促進していくためには、自社の経営資源だけでは限界がある。そこで経営資源の補完を外部に求めることになるが、その一つに自治体の中小企業政策による支援がある。ある自治体では、これまでの補助金・助成金提供型の直接支援ではなく、販路開拓などの間接支援に力点を置くことにより、新規事業が促進される効果が確認されている。こうした支援による効果があった企業事例を取り上げ、本講座の目的は、①経営者や新規事業担当者として新規事業を促進させるために必要な組織文化、経営資源とは何かの理解を深める②自治体の政策担当者には、企業にとって本当に意味のある支援とは何かの専門的知識を得てもらう。</p>		
講師名	松平好人（国際地域創造学部・准教授）		
会場	沖縄産業支援センター 会議室310 （6/10のみ研修室304）		
定員	15人	受講対象者	経営者、新規事業担当者、自治体政策担当者
受講料	3,420円	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	5月20日(土)	13:00～14:30	新規事業の必要性と自治体の中小・ベンチャー企業支援策
	5月27日(土)	13:00～14:30	新規事業開発促進の事例研究(1)
	6月3日(土)	13:00～14:30	新規事業開発促進の事例研究(2)
	6月10日(土)	12:30～14:00	新規事業開発を促進するマネジメント
その他	■備考/グループでのディスカッションを行う予定なので、対面で参加できる方に限る。		

34 ホールマネジメント

専門職向け講座

概要	<p>ホールマネージメントでは、文化施設や文化芸術振興分野で働く社会人及び興味を抱く人を対象として、芸術・マネジメント・工学を三本の柱に据え、総合的かつ実践的な知識の習得を提供したいと考えています。今回の講座では、音響学、音響設計、音空間の体験・無響室残響室内実験や沖縄県内劇場の指定管理や自主企画や貸館業務について及びオーケストラ楽団員の練習から演奏会までの体験談について実演を行いながら解説いたします。</p>		
講師名	渡嘉敷健（工学部工学科建築学コース）		
会場	琉球大学工学部2号館小会議室		
定員	10人	受講対象者	市民一般
受講料	2,720円	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	6月10日(土)	13:00～14:10	音響学、音響設計、音空間の体験・無響室残響室内実験
		14:20～15:30	劇場の指定管理制度。県内劇場の自主企画及び貸し館業務について
		14:30～15:00	質疑応答・まとめ
その他	■備考/台風及び自然災害での日程変更あり		

概要	第二種電気工事士は、一般住宅、小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり、合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では電気工事士施行令第8条にある7つの試験範囲（基礎理論、配電理論など）をわかりやすく解説し、過去問題を盛り込んで計算問題や配線図問題の解き方などが学べます。この講座は初心者の方やしっかり理論を学んで資格を取りたい方にお勧めします。		
講師名	勢理客 勝則（工学部技術部 技術専門員） 大城 諒士（工学部技術部 技術専門職員） 渡慶次 高也（工学部技術部 技術専門職員） 山下 大輔（工学部技術部 技術職員） 仲宗根 宏貴（工学部技術部 技術職員）		
会場	琉球大学工学部4号館111室		
定員	20 人	受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	3,760円 (琉球大学生は1,880円)	申込み期間	初回開催日 1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	4月22日(土)	9:00~12:00	「基礎理論」
	4月29日(土)		「配電理論及び配線設計」
	5月6日(土)		「電気機器、配線器具並びに電気工事用の材料及び工具」, 「一般用電気工作物の検査方法」, 「一般用電気工作物の保安に関する法令」
	5月13日(土)		「電気工事の施工方法」
5月20日(土)	「配線図」		
その他	■備考/本講座ではオーム社の「第二種電気工事士筆記完全マスター第2版」(ISBN:978-4-274-50716-8)を使用します。各自持参するようにしてください。 * 第二種電気工事士試験の詳細は(財)電気技術者試験センターホームページにてご確認ください。 * お問い合わせは勢理客勝則(E-Mail: seri@eee.u-ryukyu.ac.jp, Tel:098-895-8644, Fax:098-895-8708)にお願いします。		

36 第二種電気工事士試験対策講習（技能・上期）

専門職向け講座

概要	<p>第二種電気工事士は、一般住宅、小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり、合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では（財）電気技術者試験センターから公表された候補問題13問題を実際に作り、合格するために必要な基礎的技術を学ぶことができます。</p>		
講師名	<p>勢理客 勝則（工学部技術部 技術専門員） 大城 諒士（工学部技術部 技術専門職員） 渡慶次 高也（工学部技術部 技術職員） 山下 大輔（工学部技術部 技術職員） 仲宗根 宏貴（工学部技術部 技術職員）</p>		
会場	琉球大学工学部4号館111室		
定員	20 人	受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	4,800円（琉球大学生は2,400円） ※別途、材料費として6,500円徴収します	申込み期間	初回開催日 1 か月前～1 週間前まで (予定)
講義内容	時間		内容
	6月3日（土） ～7月15日（土） 毎週土曜日・全8回実施	9:00～12:00 * 6/17（土）は午前・ 午後で2回分の講義を行 います 午前：9:00～12:00 午後：13:00～16:00	基本作業、安全注意並びに候補問題への取り組み
その他	<p>■備考/作業に必要な工具はこちらで準備いたします（貸出可）。講習は筆記試験合否発表前から行いますので、筆記試験の自己採点が合格ラインを突破していることをご確認後お申込みください。全8回実施するため2回分を行う日があります。各自で任意の保険にご加入ください（必須）。 * 第二種電気工事士の詳細は（財）電気技術者試験センターにお問い合わせください。 * お問い合わせは勢理客勝則（E-Mail: seri@eee.u-ryukyu.ac.jp, Tel:098-895-8644, Fax:098-895-8708）をお願いします。</p>		

37 第二種電気工事士試験対策講習（筆記・下期）

専門職向け講座

概要	<p>第二種電気工事士は、一般住宅、小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり、合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では電気工事士施行令第8条にある7つの試験範囲（基礎理論、配電理論など）をわかりやすく解説し、過去問題を盛り込んで計算問題や配線図問題の解き方などが学べます。この講座は初心者の方やしっかり理論を学んで資格を取りたい方にお勧めします。</p>		
講師名	<p>勢理客 勝則（工学部技術部 技術専門員） 大城 諒士（工学部技術部 技術専門職員） 渡慶次 高也（工学部技術部 技術専門職員） 山下 大輔（工学部技術部 技術職員） 仲宗根 宏貴（工学部技術部 技術職員）</p>		
会場	地域国際学習センター301室		
定員	15人	受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	3,760円（琉球大学生は1,880円）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前まで（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	9月23日（土）	9:00～12:00	「基礎理論」
	9月30日（土）		「配電理論及び配線設計」
	10月7日（土）		「電気機器、配線器具並びに電気工事用の材料及び工具」， 「一般用電気工作物の検査方法」，「一般用電気工作物の保安に関する法令」
	10月14日（土）		「電気工事の施工方法」
	10月21日（土）		「配線図」
その他	<p>■備考/本講座ではオーム社の「第二種電気工事士筆記完全マスター第2版」（ISBN:978-4-274-50716-8）を使用します。各自持参するようにしてください。 *第二種電気工事士試験の詳細は（財）電気技術者試験センターホームページにてご確認ください。 *お問合せは勢理客勝則（E-Mail: seri@eee.u-ryukyu.ac.jp, Tel:098-895-8644, Fax:098-895-8708）にお願いします。</p>		

38 第二種電気工事士試験対策講習（技能・下期）

専門職向け講座

概要	<p>第二種電気工事士は、一般住宅、小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり、合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では（財）電気技術者試験センターから公表された候補問題13問題を実際に作り、合格するために必要な基礎的技術を学ぶことができます。</p>		
講師名	<p>勢理客 勝則（工学部技術部 技術専門員） 大城 諒士（工学部技術部 技術専門職員） 渡慶次 高也（工学部技術部 技術職員） 山下 大輔（工学部技術部 技術職員） 仲宗根 宏貴（工学部技術部 技術職員）</p>		
会場	<p>地域国際学習センター301室</p>		
定員	<p>10 人</p>	受講対象者	<p>市民一般並びに大学生</p>
受講料	<p>4,800円（琉球大学生は2,400円） ※別途、材料費として6,500円徴収します</p>	申込み期間	<p>初回開催日 1 か月前～ 1 週間前まで (予定)</p>
講義内容	開催日	時間	内容
	<p>11月4日（土） ～12月16日（土） 毎週土曜日・全8回実施</p>	<p>9:00～12:00 * 11/18（土）は 午前・午後で2回分の 講義を行います 午前：9:00～12:00 午後：13:00～16:00</p>	<p>基本作業，安全注意並びに候補問題への取り組み</p>
その他	<p>■ 備考//作業に必要な工具はこちらで準備いたします（貸出可）。講習は筆記試験合否発表前から行いますので、筆記試験の自己採点が合格ラインを突破していることをご確認後お申込みください。全8回実施するため2回分を行う日があります。各自で任意の保険にご加入ください（必須）。 * 第二種電気工事士の詳細は（財）電気技術者試験センターにお問い合わせください。 * お問い合わせは勢理客勝則（E-Mail: seri@eee.u-ryukyu.ac.jp, Tel:098-895-8644, Fax:098-895-8708）をお願いします。</p>		

<p>概要</p>	<p>心理学で「からだ」というとき、それは肉体ばかりでなく、同時に「わたし（自我）」という「こころ」の存在を意味します。心理リハビリテーションは、障がいのある人の心身の成長・健康を支援する方法として開発されましたが、現在は障がいのある・なしに関わりなく、心身のコンディションを高め・維持する方法として日本全国・海外で活用されています。本講座では、このような活動をサポートする特別支援教育あるいは障がいのある人の支援に関わる専門家の方と当事者（児童生徒など）とご家族と一緒に学ぶ講座です。</p>																				
<p>講師名</p>	<p>古川 卓 (グローバル教育支援機構保健管理部門) 金城 志麻 (グローバル教育支援機構保健管理部門) 平山 篤史 (沖縄国際大学) 宮里 新之介 (沖縄国際大学) 金城 昇 (琉球大学名誉教授) 上原 均 (元八重山特別支援学校教諭) ※石垣島サテライト 伊志嶺ユカリ (宮古島徳洲会病院) ※宮古島サテライト 與名嶺 司 (CPTヨナミネ) 我喜屋 良行 (国立病院機構琉球病院) 上地 信乃 (児童心理治療施設ノアーズガーデン) 生田 悟 (沖縄県立那覇特別支援学校)</p>																				
<p>会場</p>	<p>全保連ステーション (大学会館) ※Zoom配信あり。</p>																				
<p>定員</p>	<p>40 人</p>	<p>受講対象者</p>	<p>教育・福祉、医療従事者、障がい児（者）の家族、学生等</p>																		
<p>受講料</p>	<p>無料</p>	<p>申込み期間</p>	<p>開催日 1 か月前～ 1 週間前まで(予定)</p>																		
<p>講義内容</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>時間</th> <th>内容</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">4月22日 (土)</td> <td>10:00～10:30</td> <td>講義Ⅰ</td> <td>古川卓</td> </tr> <tr> <td>10:40～11:30</td> <td>講義Ⅱ</td> <td>金城昇</td> </tr> <tr> <td>10:00～11:30 ※講義Ⅰ・Ⅱと同時開催</td> <td>保護者を対象としたセミナー（参加者は障がい当事者の家族に限定）</td> <td>金城志麻</td> </tr> <tr> <td>13:00～16:30</td> <td>実習</td> <td>全講師</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	時間	内容		4月22日 (土)	10:00～10:30	講義Ⅰ	古川卓	10:40～11:30	講義Ⅱ	金城昇	10:00～11:30 ※講義Ⅰ・Ⅱと同時開催	保護者を対象としたセミナー（参加者は障がい当事者の家族に限定）	金城志麻	13:00～16:30	実習	全講師			
開催日	時間	内容																			
4月22日 (土)	10:00～10:30	講義Ⅰ	古川卓																		
	10:40～11:30	講義Ⅱ	金城昇																		
	10:00～11:30 ※講義Ⅰ・Ⅱと同時開催	保護者を対象としたセミナー（参加者は障がい当事者の家族に限定）	金城志麻																		
	13:00～16:30	実習	全講師																		
<p>その他</p>	<p>■共催/ 沖縄県教育委員会 ■備考/ 実技研修中心となりますので、動きやすい服装でご参加ください。保険料、昼食代は各自でご負担ください。</p>																				

40 心理リハビリテーションキャンプ in 宮古島

専門職向け講座
出前講座

概要	心理学で「からだ」というとき、それは肉体ばかりでなく、同時に「わたし（自我）」という「こころ」の存在を意味します。心理リハビリテーションは、障がいのある人の心身の成長・健康を支援する方法として開発されましたが、現在は障がいのある・なしに関わりなく、心身のコンディションを高め・維持する方法として日本全国・海外で活用されています。本講座では、このような活動をサポートする特別支援教育あるいは障がいのある人の支援に関わる専門家の方と当事者（児童生徒など）とご家族が一緒に学ぶ講座です。		
講師名	古川 卓（グローバル教育支援機構保健管理部門） 伊志嶺 ユカリ（宮古島徳洲会病院）		
会場	沖縄県立宮古島特別支援学校		
定員	24 人	受講対象者	(有料) 教育・福祉、医療従事者、 (無料) 障がい児（者）の家族、学生等
受講料	4,280円(障がい児とその家族は無料)	申込み期間	初回開催日 1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月24日(月)– 日程調整中	10:00～17:00	午前：トレーナー研修（教員等専門家対象） 午後：実技研修（児童生徒・保護者と専門家対象）
	7月25日(火)– 日程調整中	9:00～17:00	実技研修（児童生徒・保護者と専門家対象）
	7月26日(水)– 日程調整中	9:00～15:00	午前：実技研修（児童生徒・保護者と専門家対象） 午後：トレーナー研修（教員等専門家対象）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■後援/沖縄県教育委員会 ■備考/実技研修中心となりますので、動きやすい服装でご参加ください。保険料、昼食代は各自でご負担ください。 		

41 心理リハビリテーションキャンプ in 石垣島

専門職向け講座
出前講座

概要	心理学で「からだ」というとき、それは肉体ばかりでなく、同時に「わたし（自我）」という「こころ」の存在を意味します。心理リハビリテーションは、障がいのある人の心身の成長・健康を支援する方法として開発されましたが、現在は障がいのある・なしに関わりなく、心身のコンディションを高め・維持する方法として日本全国・海外で活用されています。本講座では、このような活動をサポートする特別支援教育あるいは障がいのある人の支援に関わる専門家の方と当事者（児童生徒など）とご家族が一緒に学ぶ講座です。		
講師名	古川 卓（グローバル教育支援機構保健管理部門） 上原 均（元八重山特別支援学校教諭） 宮里新之介（沖縄国際大学）		
会場	NPO法人ちゅらネット ちゅらハウス		
定員	36 人	受講対象者	(有料) 教育・福祉、医療従事者、 (無料) 障がい児（者）の家族、学生等
受講料	4,280円(障がい児とその家族は無料)	申込み期間	初回開催日 1か月前～1週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	日程調整中	10:00～17:00	午前：トレーナー研修（教員等専門家対象） 午後：実技研修（児童生徒・保護者と専門家対象）
	日程調整中	9:00～17:00	午前：実技研修（児童生徒・保護者と専門家対象） 午後：トレーナー研修（教員等専門家対象）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■後援/沖縄県教育委員会 ■備考/実技研修中心となりますので、動きやすい服装でご参加ください。保険料、昼食代は各自でご負担ください。 		

MEMO



University of the Ryukyus

MEMO



University of the Ryukyus

2023年度 琉球大学公開講座申込書

インターネットが利用できる方は、下記サイトより申し込みを行って下さい。

公開講座申込み専用予約サイト <http://ercil.u-ryukyu.narayun.jp/>

(申込日：令和 年 月 日)

ふりがな		
氏 名	年齢 () 性別 (男・女)	
住 所	〒 —	
電話番号	(自宅)	(携帯)
メールアドレス		
職 業		
受講希望講座		
保険について ※必ずご記入ください。	<p>実技や実験等を行う講座については、万が一の事故に備えて保険加入をお願いしています。お申込みの際に、下記の質問にお答えください。</p> <p><u>質問1) 受講を希望する講座に、実技や実験が含まれていますか？</u> <input type="checkbox"/> はい (質問2へ) <input type="checkbox"/> いいえ (質問は終わりです)</p> <p><u>質問2) 希望する講座の備考欄に記載されているのはどちらですか？</u> <input type="checkbox"/> 「各自で任意の傷害保険等に加入してください」と記載がある。(質問3へ) <input type="checkbox"/> 「当日保険料を徴収」「保険料込み」等の記載がある。(質問は終わりです)</p> <p><u>質問3) 現在の保険加入状況についてお答えください。</u> <input type="checkbox"/> すでに、任意の傷害保険等に加入しています。 <input type="checkbox"/> 保険加入していないため、講座開始までに任意の傷害保険等に加入します。</p>	

- ※ 各講座毎に、定員に達し次第締め切ります。
- ※ 受付け完了後、本学担当者よりご連絡をいたします。
- ※ 受付け完了の連絡がない場合は、下記窓口までお問い合わせください。

【担当窓口】 琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課 地域連携推進係
 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 (大学本部棟1階)
 Tel : 098-895-8019 (平日8:30~17:15) Fax : 098-895-8185

【個人情報について】

公開講座申し込み等で取得した個人情報については、本学の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、公開講座の運営及び公開講座に関する情報の送付以外の目的には使用いたしません。



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

大学側記入欄

受付日時	受付担当	備 考

キャンパスマップ



A 大学本部棟



B 全保連ステーション (大学会館) (キャリア教育センター・人選課)



360°

大学を体感しよう

大学本部棟周辺

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°

360°



360°